

第3章 望ましい情報提供のあり方

3 - 1 内閣府に望まれる情報提供について

(1)内閣府「NPO 情報ポータルサイト」の位置付け

内閣府が行う NPO 関連施策の情報提供については、各施策に関する細かい情報を掲載するよりも、情報を得る際の入り口に特化して、最初にアクセスされるサイトを目指すことが考えられる。また、施策の実施主体が提供している詳細情報へのリンクを貼るなど、仲介的な役割も望まれている。様々な NPO 関連施策情報を一望でき、横断的に検索できることが重要である。

しかし、NPO に関する情報全てを集積することは、不可能である。そこで、本サイトでは、(2)で示す NPO 関連施策情報を掲載する一方、その他の様々な情報については、他の既存サイトと連携して情報収集ができる枠組をつくることが、本サイトの利用者にとっては役立つと考えられる。

既に NPO 支援サイトが多数存在している中、新しく立ち上げる「NPO 情報ポータルサイト」がそれらを阻害するものであってはならない。したがって、新しいサイトを構築する際には、そこで掲載する情報が既存の NPO 支援サイトにとっても有益で活用しやすいものにするなど、情報流通の仕組みも付加して共存できる方策を検討すべきである。

内閣府のサイトには、NPO に詳しくない一般人がこのサイトを訪れることも予想されることから、例えば NPO に関する基礎情報など、このような利用者に役立つ情報にリンクさせるような仕組みも検討してもよいと考えられる。

(2)NPO 関連施策情報の内容

現在の NPO 関連施策の情報は、中央省庁においては各省庁のサイトで、そして、地方公共団体においては各担当課で情報が提供されている例が多い。このため、NPO 関係者にとっては、支援対象が NPO である施策について、総合的に横断的に検索できれば、様々なサイトを渡り歩いて情報を収集する負担が軽減されると考えられる。内閣府のサイトに対する要望としては、特に国が実施する施策に関する情報提供を望む声が多い。また、NPO の活動は各団体のミッションにより、その内容や分野が多岐にわたるケースが多い。従って、提供する

NPO 関連施策情報については、ある特定分野で限定するのではなく、分野横断的に提供して欲しいとの意見が多い。

施策内容としては、現在既存の NPO 支援サイトで提供されている、「資金に関する支援策」「人材や組織活性化に関する支援策」を求める声が多い。また、税制や表彰制度、ガイドラインなど、「制度的な支援策」を望む声もあった。

また、NPO 関連施策情報を提供する際には、その施策についての評価が併せて判断できるとよいという意見もある。例えば、過去の実績等を掲載することで、NPO 関係者はその施策の内容及びどのような団体が支援を受けたかが分かるようになり、施策についての評価がしやすくなることが考えられる。

(3) サイトの設計及び編集

内閣府に求められる設計及び編集への期待は、既存の NPO 支援サイトが実施している内容とほぼ同じである。

掲載する「コンテンツメニュー」や「情報の整理分類」と共に、「画面の操作性」等に配慮する必要がある。検索方法については、キーワード検索や少ないステップで情報が入手できるような仕組みづくりへの要望が強い。また、広い年齢層、立場の人々が利用することが予想される「NPO 情報ポータルサイト」では、誰もがアクセスしやすい、使いやすいサイトであることが必要である。IT スキルが十分でない人のためにも、操作方法や活用方法を分かりやすくしなければならない。

(4) 情報提供の管理、運営体制

「NPO 情報ポータルサイト」においては、有意義な情報を継続的に更新していくことを前提として構築することが重要である。そのためには、財政コストを極力抑制しうる効率的な管理・運営体制を検討しなければならない。

そして、既存の NPO 支援サイトの課題にあげられる「情報収集の困難さ」を解消するため、NPO 関連施策を効率よく収集する体制を検討するとともに、本サイトで収集した情報を広く流通させる体制も検討しなければならない。

また、本サイトを構築するのであれば、立ち上げたサイトが継続的に活用されなければ意味がない。そこで、情報を集積、提供するシステムを作るだけでなく、定期的に利用者のニーズに答えているかどうかをチェックしてシステムを改善していくことも視野に入れなければならない。

3 - 2 サイトのコンテンツと情報の整理分類について

(1) 基本方針

前節で整理した本サイトに求められる NPO 関連施策情報のニーズを踏まえて、関係省庁や地方公共団体が実施する NPO 関連施策情報を対象に、幅広く確実な最低限の情報提供のあり方について考える。

NPO 関連施策情報を提供する際、リピーターが多い魅力ある Web サイトとするためには、トップ画面に、人の目を惹きつける項目が必要である。例えば、新たに本サイトに登録された NPO 関連施策を列記する「新着ニュース」、アクセス数が多く注目度の高い NPO 関連施策を列記する「アクセスランキング」を掲載することが考えられる。特に「アクセスランキング」の表示は、提供された情報に付加価値をつけることができ、サイト利用者にとって利便性が高まる。

さらに、付加的な情報提供として、NPO 関連施策情報を分かりやすく紹介するようなコラムを掲載する。話題になっている先進的な NPO 施策内容や施策を活用した経験談、また、NPO 制度に関連する情報等を分かりやすいコラムで取り上げることもサイトの目玉の一つと考えられる。

有意義な情報を掲載していれば、すぐに多くのアクセスが期待できるということではない。利用しやすいサイトとするためには、画面を見やすくする必要がある。若年層にも受け入れられるよう、ありきたりのデータベースではなく、デザインを工夫することも重要である。

(2) 具体的な整理方法

本サイトで掲載する NPO 関連施策について、どこまでの情報を提供すべきかについて、具体的な項目を整理する。

実施主体 : NPO 関連施策を実施する省庁、都道府県、市町村の名称

施策名 : 実施される NPO 関連施策名

概要 : どのような支援を受けられるかを判断できる施策の具体的内容

を提示。

申込締切 : 施策実施時期や、募集期間が特定される場合はその情報を提供。

施策内容 : 施策内容をカネ、ヒト、モノ、その他という4つの区分で分類し、カテゴリー毎の検索を可能とする。

資金に関する支援策 (カネ)	補助金・助成金
	委託事業
	融資
	その他
人材や組織活性化に関する支援策 (ヒト)	人材仲介
	教育・マネジメント研修
	交流・その他
設備・備品に関する支援策 (モノ)	活動拠点
	施設利用
	備品貸出
	その他
その他	税制
	表彰制度
	その他

協働の形態 : 今後ますます重視される協働には様々な形態があり、施策内容による分類とは別に協働の形態による分類が重要となる。協働の機会は、事業の流れに沿って、企画 実施 評価の各段階が存在し、特に実施段階では主体を考慮した分類が考えられる。一般に、協働が浸透すると、企画段階での連携が増えると言われている。

企画段階 Plan	企画の段階もしくは企画のない状態から連携を行う。 例) 政策提言、企画の持込み・参画、実行委員会・協議会
実施段階 Do	事業を実施する段階で対等もしくは部分的に役割を担う。
	行政主体 例) 事業委託、事業協力
	対等 例) 事業共催
市民主体 例) 補助・助成、後援、場や人の提供	
評価段階 Check	事業完了後もしくは次なるステップとして連携を行う。
	例) 行政評価、情報交換・意見交換

- 対象 : 実際に支援を受けられる対象を提示する。対象については、地域、条件、具体的な対象者（NPO 法人、任意団体、個人）を列記。
- 連絡先 : 本サイトではあくまでも、情報の入り口として考えている。さらに、詳細情報を得るために必要な情報として、担当部局、電話番号や URL などを掲載。
- 過去の実績 : 同様の NPO 関連施策情報を実施する機関は多く、昨年度までの被支援団体情報を載せることで、その施策の性格や評価までも読み取ることが可能となる。

具体的な整理イメージについては、次頁参照。

3 - 3 サイトの管理、運営体制について

(1) 基本方針

内閣府が NPO 関連施策のデータベースを管理・運営する際には、情報の収集や利用促進のための広報という観点から、外部との連携が望ましい。NPO に関する民間のポータルサイトのうち特に利用者の多い団体と連携することで、内閣府に集まった情報が広く世間に流通することが期待できる。これは、NPO 関連施策の情報提供者にとって、提供した情報が効果的に広報されるというインセンティブになる。

また、ポータルサイトは構築後の運営が重要である。ポータルサイトは構築だけでは不十分であり、継続的に利用され、評価されなければならない。効率的な運営という観点から、IT 技術の利活用によって更新情報の自動化を行うが、自動化できない部分は利用者のニーズに応じて改善を加えていくようにする。

(2) 具体的な管理、運営体制

提供された情報を素早く、円滑に発信できるよう、情報提供者に ID・パスワードを配布して、直接入力してもらう。ただし、アンケート調査からわかるように、継続的な情報収集は困難であり、情報が集まらなければポータルサイトとしての価値は半減してしまう。このため、情報提供者には、情報を提供するメリットを感じてもらうことが重要である。例えば、第 4 章で紹介する「全国自治体 善政競争」(P.48)のように、提供した NPO 関連施策が、何人のサイト利用者に見られたかがわかれば、施策の注目度(アクセス件数)を施策に対する評価としてフィードバックすることができ、情報提供者にとって大きな刺激になる。前述のとおり、アクセスランキングによって重み付けされた情報は、サイト利用者にとっても利便性が高いことから、提供された情報には、アクセス件数によるランキング表示など、自動的に付加価値を添えて掲載できる設計としておく。

近年、IT 技術の発達により、情報の受発信技術の自動化が進んでいる。内閣府 NPO 情報ポータルサイトに、RSS 配信と呼ばれる機能を付加した場合、サイト利用者は RSS によって配信される情報を登録しておくだけで、サイトにアクセスすることなく、更新された情報だけ入手することができるようになり、サイト利用者の増加が大きく期待できる。少ない労力で効率的な運営を行うために、RSS 配信を設置する。

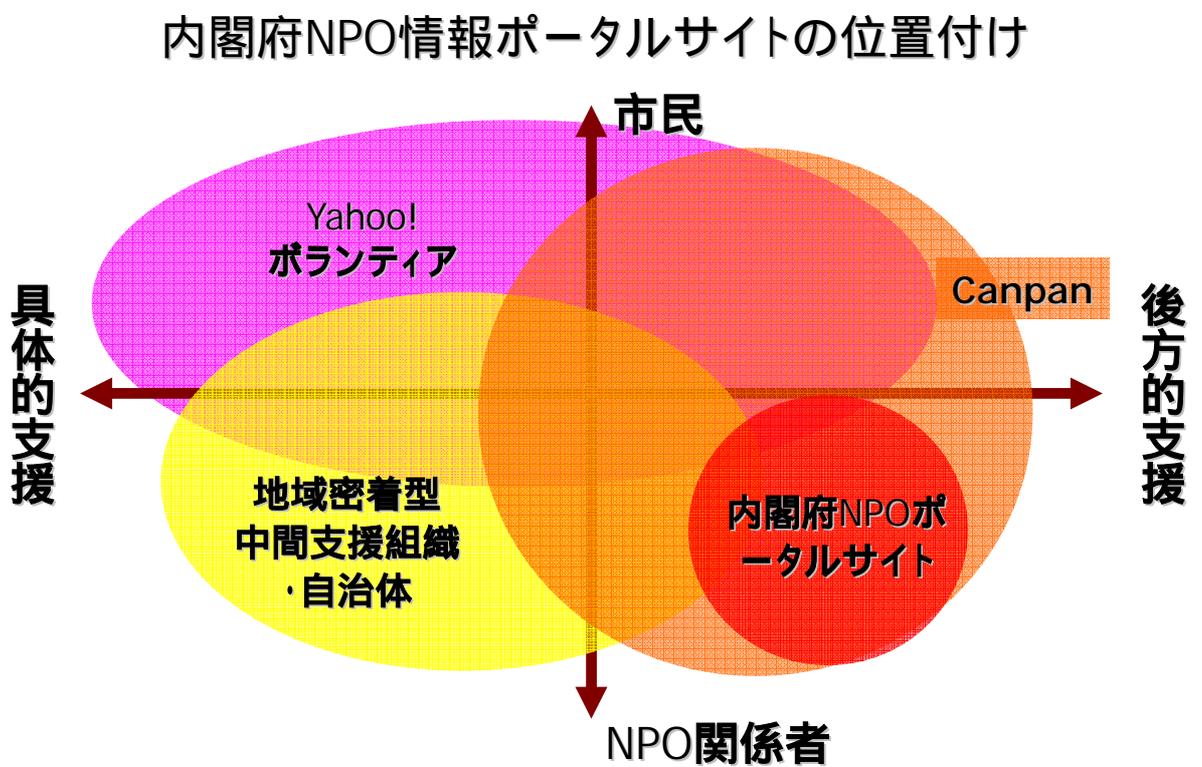
民間ポータルサイトの連携先には、NPO・ボランティア情報において利用者が特に多い日本財団の「Canpan」と「Yahoo!ボランティア」が一例として考えられる。両者はそれぞれ異なるサイト利用者を獲得しており、内閣府 NPO 情報ポータルサイトが基幹情報を共有した場合、

情報提供者に対して大きなインセンティブとなる。一方、民間ポータルサイトにとっては、入手の難しい行政の情報を利活用できるというメリットがあるため、NPO 関連施策情報が二次利用され、効果的に流通するようになることが期待できる。

3 - 4 内閣府「NPO 情報ポータルサイト」の望ましい姿について

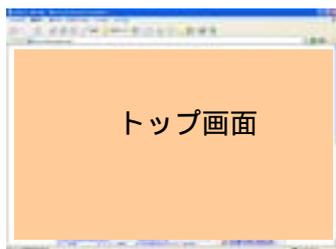
(1) 基本的なスキーム

本サイトでは、他との NPO 等の団体と協働を図ることが重要と考える。そこで、内閣府及び連携する他の団体が実施する活動のターゲット、支援体制を相互に補えるような体制が必要がある。連携する団体の位置付けは下記の通りを考える。



(2) 情報提供のフロー

利用者からのニーズにもあったが、「NPO への玄関」的役割が求められる本サイトでは、なるべく多くの行程を踏まずに個別の NPO 関連施策情報を入手する事が必要である。情報を入手するまでのおおよそ4つの段階が想定できる。なお、各画面のおおよそのイメージは、次頁以降に掲載する。



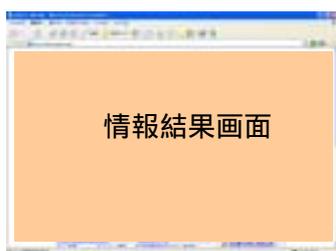
常に新しい情報を掲載し、人の目を惹きつけるページとする。
コラム
新着ニュース
アクセスランキング



本サイトのストック情報である NPO 関連施策の情報について利用者の目的に応じて絞って検索できるページとする。



「検索画面」から選出された情報の概要が列記されるページとする。列記する順番は、掲載順、注目度順（アクセスが多い順）等、選択できるようにする。



本サイトで調べられる NPO 関連施策の情報の最終ページであり、利用者が目的にあっていて情報が入手でき、また実際に支援を受ける際に行動を起こせるように、連絡先等の情報までを伝えることができるページとする。

トップ画面イメージ

The screenshot shows a web browser window titled "NPO情報ポータルサイト" (NPO Information Portal Site) with the URL "http://www.yahoo.co.jp/". The page features a navigation bar with buttons for "KW検索" (Keyword Search), "トップ" (Home), "NPO関連施策詳細検索" (Detailed Search for NPO-related measures), and "NPO役立ち情報" (NPO Useful Information). The main content area is highlighted in yellow and contains three primary sections: "コラム" (Column) with a sun icon, "新着ニュース" (New News) with an RSS icon, and "アクセスランキング" (Access Ranking). Three blue callout boxes provide detailed descriptions for each section.

コラム

先進的なNPO支援施策や、支援施策の活用経験談、認定NPO制度など、一見難しそうに見えるものを、様々な立場の人が、平易に噛み砕いてわかりやすく情報提供するコラムを定期的に掲載する。
本サイトを訪れた全ての人を対象。

新着ニュース RSS

本サイトに登録・収集されたNPO関連施策について、新しく更新された情報を自動的に列記する。
主に、最新のNPOの動向を知りたいと考えるNPO法人の関係者や行政職員を対象。

アクセスランキング

本サイトで登録・収集されたNPO関連施策のうち、注目度の高い(アクセス数が多い)支援施策を自動的に掲載する。
主に、他の地域のNPO支援施策を参考にしたいと考える行政職員を対象。

ページが表示されました

検索画面イメージ

Internet Explorer
 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)
 アドレス(D) http://www.yahoo.co.jp/ 移動 リンク

KW検索 **トップ** **NPO関連施策詳細検索** **NPO役立ち情報**

以下のチェックボックス を選択下さい。

【 1 . 支援内容 】

- ・ お金 (補助金・助成金、 委託事業、 融資、 その他)
- ・ ヒト (人材仲介、 教育・マネジメント研修、 交流・その他)
- ・ モノ (活動拠点、 施設利用、 備品貸出、 その他)
- ・ その他 (税制、 表彰制度、 その他)

【 2 . 支援地域 】

全国 北海道 東北 関東 甲信越・北陸
 東海 近畿 中国 四国 九州・沖縄



【 3 . 分野 】

分野を問わない

保健・医療又は福祉の増進、 社会教育の推進、 まちづくりの推進、
 学術、文化、芸術又はスポーツの振興、 環境の保全、
 災害救援、 地域安全、 人権擁護又は平和の推進、 国際協力、
 男女共同参画社会の形成の促進、 子供の健全育成、
 情報化社会の発展、 科学技術の振興、
 経済活動の活性化、 職業能力の開発又は雇用機会の拡充
 消費者の保護、 その他

【 4 . 支援期間 】

平成 年以降 平成 年以前

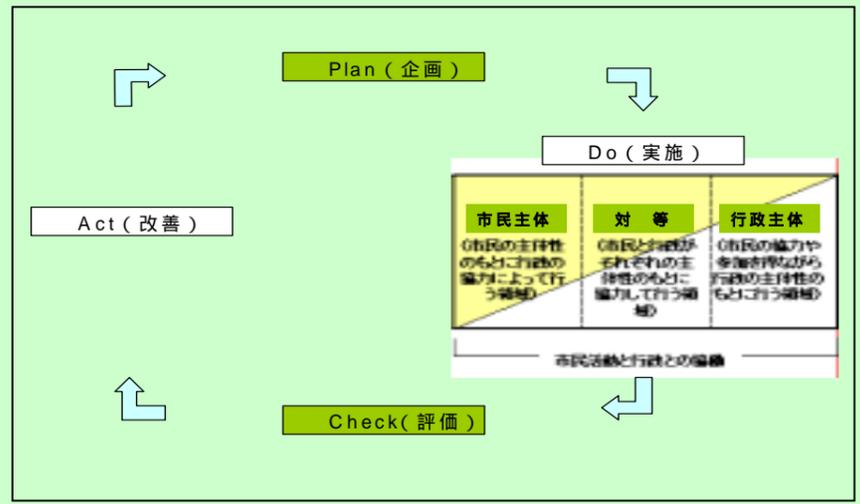
【 5 . 支援対象による分類 】

NPO 法人、 任意団体、 個人・その他

【 6 . その他 】

活用実績情報のあるもの

協働の機会と形態による分類



Plan (企画)	Do (実施)
Act (改善)	Check (評価)

市民主体	対 等	行政主体
市民の主体性のもとに行政の協力があって行う協働	市民と行政がそれぞれの主体性のもとに協働して行う協働	市民の協力が行政の主体性のもとに行う協働

市民活動と行政との協働

ページが表示されました インターネット

検索結果画面イメージ

Microsoft Internet Explorer
 NPO情報ポータルサイト
 http://www.gis.pref.mie.jp/index.html

表示区分: 全て
 並び替え区分: 閲覧数の多い順

検索対象の切り替えは表示区分を変更してください
 検索結果の並び替えは並び替え区分を変更してください

[総登録数] 28 件中 / 1 件目 ~ 20 件目を

No	団体名称	閲覧数	登録日	最終更新日
28	大阪府 NPO の力を借りて誉め	2787	2002-10-11	2002-10-11
27	山形県 ゆったり、夢をかなえる	1688	2002-12-11	2004-01-19
26	和歌山県 リゾート型 IT ビジネス	1527	2002-09-15	2004-05-06
25	愛知県 「海のクリーンアップ大	1085	2002-10-21	2002-10-21
24	大阪府 都市整備初動期活動	1034	2003-02-19	2003-02-19
23	和歌山県 「コンピューター犯罪に	947	2002-12-18	2005-01-18
22	三重県 美しい「みえのうみ」維持・創造プロジェクト	857	2002-10-25	2002-10-25
21	大垣市 構造改革特区の整備による国際的な新産業都市づくり	847	2002-09-15	2003-12-16
20	伊勢崎市 ボランティア IT 記者 まちの声をリアルタイムで発信	756	2003-09-04	2003-10-03
19	宮代町 電腦公民館 ~ 24 時間オープン of 公民館で市民活動を支援	700	2003-06-09	2003-06-17
18	和歌山県 あなたが主役! ~ 財団法人和歌山県人権啓発センター えるふ	697	2002-09-15	2005-04-21
17	大阪府 「福祉でまちづくり」~ 地域活動拠点マッチング・サポート提案公	672	2004-06-29	2004-07-12
16	三重県 NPO から提案された協働事業を検討・実施します!	604	2004-03-03	2004-0
15	揖斐川町 水と緑を生かしたまちづくり			2003-0
14	岐阜市 未来型行政研究会			
13	三重県 全国初です。「三重県健康づくり推進条例」!!	544	20	
12	三重県 健康づくりサポートします。「ヘルシーピープルみえ・21」	517	2002-11-0	
11	岐阜県 「ケータイ」でファミサポ会員の子育て知識の共有化	478	2003-12-01	200
10	八王子市 「平成狸合戦ぽんぽこの里」長池公園自然館 運営を NPO へ委	452	2002-12-13	2002-1
9	和歌山県 地域発! さあ IT 使って何します?	446	2004-05-17	2004-0

検索結果ページ 1 2 次へ

全ての行政単位
都道府県・政令指定市
市区町村

閲覧数の多い順
登録の古い順
登録の新しい順
更新の新しい順
活用団体数の多い順
など



(3) 今後の課題

内閣府における体制づくり

本サイトの構築にあたっては、マンパワーがどこまで整えられるかという点を考慮して、実現可能な管理運営体制を前提とした作業を進めることが重要である。情報の収集においては、情報提供者による直接入力や、IT技術による自動更新を取り入れても、人の目による内容のチェックが必要な場合もある。どれだけ多くの情報を収集し、きめ細かいメンテナンスを行っていくことができるかは、このマンパワーによるところが大きい。

また、外部との連携を発展させることが必要である。例えば、現在、NPOに関するコミュニティが成熟してきているmixi等のSNSと連携することで、NPOのネットワーク促進につながると考えられる。情報面における環境整備を行う上では、外部の団体に積極的にアプローチしていき、構築した本サイトのスキームを育て、さらに発展させることが、今後のポータルサイトとして重要なポイントと考えられる。そのためにも、長期的な視野に立った体制を検討する必要がある。

情報の流通の体制づくり

本サイトを魅力のあるサイトにしていくかは、NPO 関連施策の充実度が一つの指標になる。しかし、行政による情報の集約については、情報の寡占化と捉える人もあり、その批判を緩和させるには、内閣府が収集した情報を、他の団体へ積極的に提供することが望ましい。外部との連携によって、情報流通を行う体制を構築することが不可欠である。

サイトの広報戦略

情報提供者にとっては、本サイトに提供する NPO 関連施策が広く認知され、評価を受けることがメリットとなるので、それがインセンティブとなって、NPO 関連施策情報データベースの充実につながる。そのためには、適切な PR 戦略を進める必要がある。例えば、情報提供の依頼において、そのメリットの部分をアピールするチラシを配布する等、単なる事務連絡にとどまらない視点での広報が考えられる。

また、画面をデザイン的におしゃれなものとするこも、視覚的に注目をあびる PR の方法である。